

だよりを求めて



愛知県市町村議会広報研修会【名古屋市】
8月5日(火)

議会広報「こどにゅり
は 幸田きかじ」
196回診断で学ぶ

◇3回定例会のありま
し

議案、一般質問の案
内、条例制定などの
Pick up 報告と、町
長方針掲載は適切。

◇あい・りん・マイタ
ウン

投稿記事、挿絵も地
元の協力で高評価。

◆診断での留意点

◇表紙

写真撮影者が住民で、
シリーズでの自治参
加が伝わる。

◇一般質問

半ページで、議員名
+顔写真+問と答見
出し+写真イラスト
セットで読みやすい。

◇令和7年度一般会計
予算

見開きページは、一
昨年のクリニック紙
と比べ関心をひく。

◇閉会中の委員会レポ
ート

◇予算特別委員会

事業小見出し+予算
の問と答+写真掲載
セットで読みやすい。

◇あー 一般質問はどう
なったの

その後の検証は議会
広報に好企画。



◇議会広報視察研修会
【群馬県】
8月27日(水)

千代田町議会
奨励賞受賞から学ぶ

◇議会広報DX推進会
・タブレット端末及び
ラインワークス活用
で、資料の共有化と
ペーパーレス化実施。

※主な意見交換

◇議会広報の心得は
や要望を広聴企画で
増やしたい。

◆全国町村議会広報コ
ンクール奨励賞を受
賞時の留意点は

◇議会広報の心得は
・議会と住民の「マリコ
ニケーション」を図る
手段が広報である。

・議会の審議結果を読
みやすく編集する。

・決算と予算以外は、
町民リーズの企画に
する。





- ・広報は町民が中心となるインタビュー記事を掲載する。

◆丘村講師まとめ

- ・記事題材の目的を明確にする。

- ・レイアウトと文字数を考える。

- ・質問内容の明確化。



- ・議会広報のデジタル化により、インタビューや写真・動画記事の掲載が急務である。

◆【全研修総合所感】

議会広報のデジタル化により、インタビューや写真・動画記事の掲載が急務である。

イベントでここを豊かに



千代田町議会だより「大河」

全国町村議会広報研修会
【東京都】
8月28日(木)

◆インタビュー記事で
読まれる議会広報

- インタビュー準備は
- ・記事題材の目的を明確にする。

◆渡川講師まとめ

- ・動画は人が中心となる撮影環境をつくる。

◆平山講師まとめ

- ・読まれる議会だよりは、若い人に理解できる内容にする。

◆専門講師から時流の
テクニックを学ぶ

- 人間が登場する動画を撮る構図を考える。
- ・撮影の空間を考える。

◆スマートフォンを活用した動画作成

- 人が登場する動画を撮る構図を考える。
- ・行政用語を使わない。

◆議会活性化と運動した広報紙づくり

- 議会広報の心得は
- ・撮影の空間を考える。

◆読まれる広報誌づくりを目指して

- ・質疑や討論発言は(だ、である)それ以外(です、ます)
- ・言つたことだけ書く。

私が変えます広報誌

従来は、読まれる広報とするための記事内容や、表現の仕方が主な研修テーマであったが、今年は、写真や動画の撮影技術や、インタビューの仕方等、今までにない視点での研修もあり、今後の広報誌づくりの参考とした

全国の議会広報誌の大会で奨励賞を受賞した群馬県千代田町の視察研修を実施した。町民の声に耳を傾け、疑問や要望に応えていくという熱い思い・姿勢を見習つて、町民目線の広報誌づくりを進めていきたいと強く感じた。

研修会に参加した委員の感想は



藤江 徹 委員



松本 忠明 委員